SKK

ＭＳ－Ｈ２００型側圧式液面計

「安全上のご注意」

本製品の取扱いにつきましては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

★取付け・稼動・保守・点検等の前に、必ずこの「安全上のご注意」と本製品の取扱説明書の内容をよく理解したうえで、本製品を正しく安全にお使いください。

★本製品は、厳しい品質管理のもとに製造しておりますが、本製品が万一故障することにより人命、身体または財産に重大な損害が予測される場合は、前もってこれを回避するための措置を講じてください。

★安全に関する絵表示について
安全に関する内容により、その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解したうえで、本文をお読みください。

警告：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うほか爆発・火災を起こす可能性が想定される内容を示しています。

注意：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負うほか爆発・火災災を起こす可能定が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
尚、《注意》に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

★絵表示の例

△記号は注意（危険・警告を含む）が必要な内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は強制（必ず実行して頂くこと）を示すものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為）が描かれています。

昭和機器工業株式会社

⚠ 警　　告	
 バルブ操作	**★給水※時にタンク内へ水※または温水※を圧送する時やタンクの圧力検査をする時などは、必ずバルブを閉じてメーター本体へ圧力が加わらない状態にして作業を行ってください。** 感圧部の破損などにより、火傷や漏水※・漏湯※・故障などの原因となります。
 製品取替時の 水・温水の抜き取り	**★本製品を取替えする際は、必ずタンク内の水※または温水※を抜き取り、タンクを空の状態にしてからバルブを開いて作業を行ってください。** 火傷や漏水※・漏湯※・故障などの原因となります。
 禁　　止	**★本製品に衝撃や振動などを与えないでください。** 内部には僅かな圧力をも検知するダイヤフラムなどの精密機器が組み込まれています。衝撃や振動などにより故障や破損など、火傷や漏水※・漏湯※・誤作動などの原因となります。 特に搬送時などにおいて、衝撃や振動などが加わらないよう適切な方法で搬送してください。 （タンク本体に取り付けた状態での搬送は行わないでください）
 保守点検	**★１年に１回以上の、配管工事などの専門技術者による保守点検を実施してください。** 火傷や漏水※・漏湯※・故障などの原因となります。
 禁　　止	**★本製品は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** 火傷や漏水※・漏湯※・故障などの原因となります。

⚠ 注　　意	
 正確な管理	**★本製品は、計量法の対象外となっており、“めやす計”ですので在庫量の正確な管理が必要な場合は、他の方法にて行ってください。** **★本製品の品質には万全を期しておりますが、万一のトラブルなどに備えて、入出荷量と液面計指示量との毎日の照合やその他の方法による毎日の照合を必ず実施してください。**

注：本ＰＬ文書は水・温水を対象としております。本製品を前記以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。
尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。

⚠ 注　　意	
 安　全　設　計	**★精密機械部品の故障発生とご使用時の装置、システムの製品安全設計のお願い。** 一般的に精密機械部品はある確率で故障が発生します。当社としても精密機械部品の品質･信頼性の向上に努めていますが、その確率をゼロにすることは不可能です。従いまして、当社の精密機械製品のご使用に当たっては、その製品の故障の発生を考慮して、人身事故、漏洩事故、社会的な損害などに対する冗長設計、漏洩事故対策設計、誤作動防止設計などの安全設計をお願いいたします。
 専門技術者による 工　事	**★本製品の取付、設置、動作確認および保守点検などの作業については、配管工事などの専門技術者が実施してください。** 火傷や漏水※･漏湯※･故障などの原因となります。
 産業廃棄物処理	**★保守点検などで交換した部品や機器類は産業廃棄物として処理をしてください。** 環境汚染の原因となります。
 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ･ｺｰﾙ	**★異常を見つけたときは、最寄りの当社支店･営業所へ速やかにご連絡ください。** 本製品に対して異常や不明点など、何かお気付きの際は速やかに最寄りの当社支店･営業所へご連絡ください。
 注　　意	**★本製品は大気圧における水または温水（１００℃以下）を対象としております。前記以外の他の液種へのご使用につきましては、最寄りの当社支店･営業所へお問い合わせください。なお、前記以外の他の液種へのご使用の場合、本製品は補償の対象外となりますのであらかじめご了承ください。**
 注　　意	**★本製品の使用あるいは不具合に起因もしくは関連する直接的または間接的な損害、その他一切について責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**

注：本ＰＬ文書は水･温水を対象としております。本製品を前記以外の他の液種にご使用の場合は、本ＰＬ文書内の※部分を、ご使用になる液種に置き換えてください。
尚、他液種にご使用の場合は、最寄りの当社支店･営業所へお問い合わせください。

サービスネットワーク

東京営業本部	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町２丁目 9-5 ＴＥＬ (03)3716-5777(代)	ＦＡＸ (03)3716-2384
本　　社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前４丁目 33-32 ＴＥＬ (092)431-5131(代)	ＦＡＸ (092)431-3851
東京支店	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町２丁目 9-5 ＴＥＬ (03)3716-2391	ＦＡＸ (03)3716-2384
横浜営業所	〒246-0031	横浜市瀬谷区瀬谷４丁目 19-5 ＴＥＬ (045)301-9557	ＦＡＸ (045)301-9558
大宮営業所	〒331-0811	さいたま市北区吉野町２丁目 192-5 ＴＥＬ (048)663-9775	ＦＡＸ (048)663-9758
名古屋支店	〒453-0056	名古屋市中村区砂田町３丁目 18 ＴＥＬ (052)411-7782	ＦＡＸ (052)411-7791
大阪支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原１丁目 4-20 ＴＥＬ (06)6399-0515	ＦＡＸ (06)6399-0516
札幌営業所	〒003-0002	札幌市白石区東札幌２条３丁目 2-39 ＴＥＬ (011)812-9528	ＦＡＸ (011)812-9529
青森営業所	〒030-0861	青森市長島３丁目17-6 ＴＥＬ (0177)35-5222	ＦＡＸ (022)239-6627
仙台営業所	〒983-0043	仙台市宮城野区萩野町１丁目 12-4 ＴＥＬ (022)239-6626	ＦＡＸ (022)239-6627
金沢営業所	〒921-8016	金沢市東力町二 201 ＴＥＬ (076)292-1612	ＦＡＸ (076)292-1621
岡山営業所	〒700-0964	岡山市中仙道 30-118 ＴＥＬ (086)243-3255	ＦＡＸ (086)245-1232
広島営業所	〒733-0003	広島市西区三篠町２丁目 3-22 ＴＥＬ (082)237-9231	ＦＡＸ (082)237-9244
高松営業所	〒760-0008	高松市中野町 27-14 ＴＥＬ (087)834-7555	ＦＡＸ (087)834-7562
松山営業所	〒790-0932	松山市東石井６丁目２－１ ＴＥＬ (089)958-9261	ＦＡＸ (089)958-9261
福岡支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前４丁目 33-32 ＴＥＬ (092)431-1000	ＦＡＸ (092)431-3851
熊本営業所	〒861-8038	熊本市長嶺東１丁目 2-20 ＴＥＬ (096)389-8010	ＦＡＸ (096)389-8012
鹿児島営業所	〒890-0063	鹿児島市鴨池１丁目 18-1 ＴＥＬ (099)252-5861	ＦＡＸ (099)252-5732
沖縄営業所	〒901-2127	沖縄県浦添市屋富祖２丁目3-1 ＴＥＬ (098)878-6068	ＦＡＸ (099)252-5732

［ＳＫＫホームページ］　http://www.showa-kiki.co.jp